

国際社会で活躍するキャリアを考える特別プログラム

－ 2016年度第3回講座の開催 －

2016年10月18日
南山大学外国語学部長
真野倫平

将来、外交官や国際機関職員、国際NGOスタッフ等として国際舞台での活躍やキャリアを考えている全学の学生を対象とする「国際社会で活躍するキャリアを考える特別プログラム」の本年度第3回を下記の要領で開催いたします。

本プログラムは、皆さんが将来国際社会で携わりたい仕事やキャリアを具体的にイメージしてもらうことを目的に外国語学部主催で全学学生向けに開催する公開特別講座です。外務省職員、国際機関職員、公務員・公益団体・NGO等の国際関係業務経験者など、国際社会の第一線で活躍する講師の先生方から直接その経験について学び、皆さんの将来の国際的職業への入口探しに役立てようとするものです。

今回は、愛知県内で唯一の国連機関である国連地域開発センター（UNCRD）所長の高瀬千賀子氏を講師としてお招きし、国連での開発分野に関する議論や政策の展開について自身の経験も交えながらお話しいただき、国連職員として開発分野に携わることの意味やその魅力について考えていきたいと思います。

国際人への第一歩は、自分の将来についての中長期的な展望を具体的に描くことから始まります。本講座への皆さんの積極的参加を期待します。3年生はもとより、1年生、2年生、更には4年生、大学院生の皆さんに、本プログラムに参加して国際的キャリアについて考える機会としてください。

講演タイトル：「国連を職場として」

講師：高瀬千賀子氏（国際連合地域開発センターUNCRD 所長）

日時：2016年11月9日（水）

15時15分～16時45分

場所：名古屋キャンパス B棟B47教室

*高瀬千賀子氏のプロフィール：国連工業開発機関（在ジャカルタ）においてアソシエートエキスパートとして勤務後、1984年10月より国連国際経済社会局（現経済社会局）開発研究・政策分析部で経済担当官として勤務。1995年に政策調整・持続可能な開発局持続可能な開発部に移り、生物多様性条約事務局にも約3年間勤務。2005年より国連経済社会局経済社会理事会支援・調整部（政策調整課副課長）勤務。2011年3月よりUNCRD所長代行、2012年2月より現職。

*問い合わせ先：外国語学部英米学科 上村直樹・藤本博・大澤広晃

*次回予定：公益財団法人の国際交流・多文化共生担当者：11月30日（水）13:30-15:00